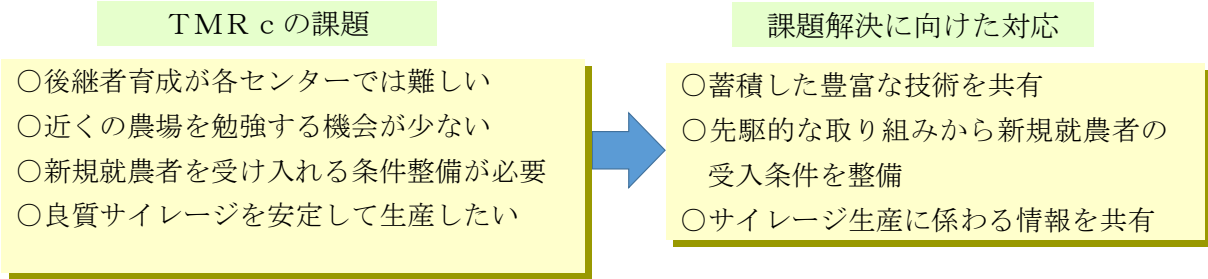


根室TMRネットワーク（N/W）の活動支援！

(担い手)

1 課題の背景*****

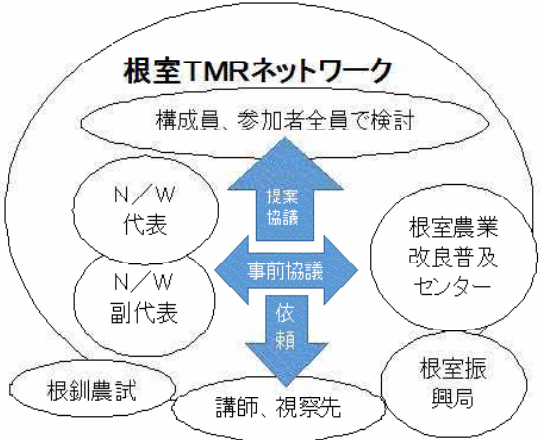
対象：根室TMRネットワーク（平成24年設立、13TMRセンター（以下TMR c）が加盟）



2 活動の経過*****

お互いのTMR cや構成農家の先進的な取り組みの共有を中心に活動を実施した。

- 蓄積した豊富な技術を共有
 - 定期的に現地視察研修と情報交換会を開催
- 新規就農者の受入条件を整備
 - 先駆的取り組み事例の情報交換や研修会を実施（過年度継続取組）
- サイレージ生産に係わる情報を共有
 - 良質粗飼料の生産の取り組みについて各TMR cの事例を共有し、根室管内の講演会で紹介



代表・副代表と協議し、参加者全員で実施内容を決定

推進事項	時期	情報交換会・研修会の内容	参加者
蓄積した豊富な技術を共有	4/17	・ TMR 給与で生産性を向上している構成農場視察 ・ TMR c 利用で新規就農した農場視察	10社 23人
	11/29	・ TMR c (酪援・緑)の視察 ・ TMR 給与で生産性を向上している構成農場視察	9社 24人
	1/30	・ TMR c (開陽D. A. I)の視察 ・ TMR 給与で生産性を向上している構成農場視察	10社 23人
	3/15	・ TMR c (アクシス)の視察 (TMR 製造の効率化と品質向上)	11社 32人
新規就農者の受入条件を整備	(H28/5/16)	・ 新規就農者受入に係わる条件整備について、先駆的に取り組んでいるTMR cから学ぶ	7社 10人
	(H29/2/22)	・ 新規就農者受入の体制を構築するために研修生を送り出す側の視点から学ぶ	9社 16人
	12/4	・ 新規就農者受入の体制について、新規就農者から意見を聞き、各TMR cで条件を共有	9社 11人
サイレージ生産に係わる情報を共有	10/31	・ 5 TMR c の良質サイレージ生産の取組を共有 ・ 2017草力展フォーラムで事例を紹介	農家30名 (全173名)

3 活動の成果*****

○蓄積した豊富な知技術を共有

現地視察及び情報交換会で有効な取組の共有が図られた。



TMR利用農場の現地視察

○毛づやが良く、TMRを上手く利用した飼養管理が参考になった。



TMRcの工夫事例を学ぶ

○センター設立が早く当時は悩みを相談できる所が無かった。このような機会ができて良かった。



TMRc・農場視察後の情報交換会

○「4割増頭、5割増産！」センター構成員の明確な目標が設定されており結束力を感じた。

○新規就農者の受入条件を整備

研修・情報交換会で、受け入れ方法について情報を共有した。



TMRcの先駆的受入事例を学ぶ

○先駆的に新規就農者を受け入れた事例から、TMRcへの受け入れ条件はどうすべきか参考となった。



研修生の受入側からの提案を学ぶ

○新規就農者がTMRcの構成員となると、技術対応やメンタル面のフォローも出来る。



受入事例の情報交換

○今までの事例から、新規就農者の受入条件について決定することができた。

○サイレージ生産に係わる情報を共有

○お互いの良質サイレージ生産の取り組みを整理し、更なる良質粗飼料生産技術の共有が図られた。

○管内の他農業者と良質サイレージの有効な生産方法について情報を共有した。



2017草力展で情報共有

○TMRcの植生改善の取り組み、その後のスラリー散布を含めた良質サイレージの生産方法が参考になった。

4 今後の活動*****

- TMR c 構成員の後継者育成と優良事例を共有するため、視察や情報交換を実施
- TMR c 運営のために従業員等の福利厚生や雇用方法についての情報交換を実施
- 新規設立するTMR c に対する各種助言を実施